

<p>研修名</p>	<p><b>北九州市自殺未遂者支援者研修（消防局職員編）</b> ～自殺の危険からみた自殺予防の基礎と救急対応における精神症状の理解～</p>
<p>講師</p>	<p>福岡大学医学部 精神医学教室 衛藤 暢明 医師</p>
<p>開催日時</p>	<p>2019年3月15日（金）9:00～11:00</p>
<p>開催場所</p>	<p>北九州市消防局訓練研修センター 別館3階 大研修室</p>
<p>参加者数</p>	<p>16名 ＊内訳：北九州市消防局職員</p>
<p>研修の内容等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺予防の基礎として、自殺者の心理状態、自殺の危機に対する介入方法、自殺の危険度の評価（SAD PERSONS スケール）。実際の自殺未遂者の対応として、自殺の意図の確認、精神症状の評価の方法等について、実例を交えた分かりやすい内容の講義をいただいた。</li> <li>・最後に、講師から、危機的な状況では、わずかな支援が大きな力になることと、自殺の危険の高い人に支援がとどくシステムづくりにご協力くださいと呼び掛けがあった。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="336 1189 879 1491">  <p>講義の状況</p> </div> <div data-bbox="906 1189 1449 1491">  <p>緊急時の徒手拘束</p> </div> </div>
<p>アンケート結果から</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の大半は、自殺をほのめかす人や自殺未遂をした人と、直接または間接的に関わった経験があった。</li> <li>・参加者のほとんどが、自殺未遂者の気持ちや状態およびその対応の仕方について、「かなり理解」「まあまあ理解」できたとの結果だった。</li> <li>・ほかに、「実体験を元にして、講義をしていただけたので、非常に理解しやすかったです。」「もう少し研修時間がほしかった。」等の意見があった。</li> </ul>